



(2022～2023 年度)

ライオンズクラブ国際協会 337-D 地区 鹿児島 R.

第 2 回運営委員会議事録

2023 年 2 月 18 日(土) 10:00～12:00

於：鹿児島サンロイヤルホテル
司会：リジョン会計 L 本多弘毅

1. 開 会

- ・久米 RC より開会宣言がなされた。

2. 地区役員・各クラブ会長紹介

- ・資料をお目通しするようお願いがなされた。(資料 2～3 ページ)
- ・新結成クラブ Kagoshima youth ライオンズクラブの紹介がなされた。

3. リジョン・チェアパーソンあいさつ

久米 RC よりあいさつがなされた。

- ・コロナの影響を受けながらも鹿児島リジョンもできる限りの事業をしてきた
- ・共同 ACT 基金の実績
- ・2/24 アイバンク全国大会鹿児島大会の案内

4. 地区ガバナーあいさつ

地区ガバナー L 川田代よりあいさつがなされた。

- ・新しいクラブへのサポートを皆様をお願いしたい
- ・これからも、リジョン・クラブ、力を合わせて D 地区を盛り上げてほしい。

5. 定足数の確認

議長：L 久米

構成員 53 名出席で過半数が出席している為、運営委員会として成立することが報告された。

議事録作成人をキャビネット会計 L 本多、議事録署名人に RC・L 久米、GMA 統括リーダー・L 生駒を指名し、了承をいただいた。

6. 議案審議

議長：L 久米

議案 1 「R 共同アクト運用規定の件」

議案提出者：鹿児島谷山 LC 会長 L 山本 順孝

・前 RC の L 生駒より「一人でも多くの仲間とアクトができたらいいのではという思いで前年度の運営委員会で決議された。」と改定の経緯について説明がなされた。

・鹿児島 R. 共同アクティビティ基金運営規定 2. 申請単位の「複数クラブで行う事業。」が「単一・複数クラブで行う事業。」を加えるということが賛成多数で可決された。

議案2「会員増強の提案」

議案提出者：鹿児島甲陵 LC 会長 L大迫 尚嗣

・GMT 委員長 L 狩生より「3/19 に日本ライオンズクラブ 70 周年記念オールカーフェスティバルを開催し、集客し、ライオンズクラブとは何なのか、ライオンズクラブはどんな活動をしているのかとライオンズクラブをPRする場を計画している。」と説明があった。

7. 運営会計・事業会計・共同アクティビティ会計上半期決算報告

リジョン会計L本多より上半期の決算報告と補足説明がなされた。

(補足)

- ・運営会計「会場費」⇒今までは安い会場で開催できたが、ホテルの都合上、なかなか難しい状況
- ・ITセキュリティ費⇒皆様からの会費等をお預かりしているが、今まではセキュリティが弱かったので強化した

8. 会計監査報告と承認

会計監査委員L中原より上半期会計監査報告がなされ、承認された。

9. その他

- ・地区ガバナーL川田代より「トルコ支援寄付金は一人 10 ドルずつ集めずに、オリバラ支援金返金分をトルコ支援寄付金にあてたいと考えている。キャビネット会議ではかりたい。」とお知らせがあった。
- ・地区ガバナーL川田代より各会長に届いた文書について御説明させてほしいとお話があった。

L川田代「私に対する申立書については、ガバナーの名誉を著しく毀損しているものである。申立人から紛争処理手続きがされたのは事実である。議事録もまだ出ていない時点での手続きに申立人は知れない情報をもって申立書が送付されたのにはいささか疑問は感じるが、現在進行中の紛争については極秘扱いであることから正式な手順に則って進めていきたいと考えている。ただ、今期ZCについては、現在ガバナーのパートナーとして十分に責務を果たし、活動しておられる。宇都第二副地区ガバナーの文書の回答書については、藏国際理事に本多会計が弁護士として問い合わせたところ、現在紛争中であると知らずに回答したとのことだった。副地区ガバナーの推薦委員会も無効だという文書もあった。ガバナーが委嘱状を出し、任命している以上、投票権がないということはない。今回に限り無効ということはおかしい。」

L宇都「昨年の1月『ZCはガバナーが任命する』と文書が出たことから始まった。すでにゾーンから推薦していた人がいたがガバナーの専権事項だとのことだった。しかし金沢前ガバナーのときのキャビネット会議でゾーンの推薦で議決された。地区の問題だからということになり、L新里・L識名の協力をいただいて特別会議を開いた。それでもガバナーの専権事項だからということで7月からスタートした。しかしZCの資格についておかしいと感じたので第1回キャビネット会議で緊急動議の準備をしていた。国際協会規約に会長経験があるものとなっている。それで紛争処理手続きを進めた。L新里の名前でオセアルに問い合わせをし、2/13に藏国際理事から回答がきて、それを周知徹底してほしいと言われている。それで、リジョンの副地区ガバナー推薦委員会で説明をしようとしたら『部屋を出てくれ』と言われた。精神的ダメージを受けている。ここにいる方々もみんなや

りたくない会長をやっているのに…」

L 久米「それは言い過ぎです。」

L 宇都「推薦委員会については資格のない人が入っているので無効ということをお願いしたい。」

L 脇黒丸「私のライオンズに対する思いを皆さんに FAX をした。奉仕をするためにライオンズに入ったのに、損得に関する組織になっている。会則は必要。守って欲しい。その中で奉仕をしたい。私としては何人立候補が出ても、年次大会で決めるべきだと思う。自分も ZC のときに推薦委員会があったが、どちらかを決めることは心苦しかった。立候補者のひとりに思いが偏ってはいけないと思う。ここは直して欲しい。会員は奉仕の為にライオンズに入った。川田代ガバナーは一生懸命されている。クラブ訪問もしている。しかし、我々の言葉も聞いて欲しい。我々が楽しくなければ、新会員は呼べない。」

L 木浦「必携には第二副地区ガバナーについて推薦委員会について明記していないがどういうことか説明してほしい。」

L 生駒「今、会長がおっしゃったのは、年次大会の第二副地区ガバナーの決め方。今、議題に上がっているのは、それに推薦するリジョンの規約なので、別物で、ルールが違っている。先程 ZC はゾーン推薦だと決議されたとお話があったが、正確に言うと、ZC の任命権はガバナーなので、それは変えられない。だから要望として決議しましょうと言う話だった。あたかも地区の規約があるという話になっているが、国際本部から標準版地区会則付則を参考にして運営するよという規約がある。この中にこれは国際ルールだから絶対に変えてはいけないところは黄色、新しく今回変わったところはグレーでマーカーされている。では、黄色もグレーもないところはどうかという、地区で判断することになっている。さらに ZC については地区で増やしても減らしてもいいと注釈がされている。しかしながら、この会則が D 地区のものとして決議があったのかは残念ながら出てこない。個人としてはあらためて地区の会則を決めた方がいいのかなと思う。リジョンの役員規約について、昨年度の推薦委員会の話をすると、昨年度もコロナ禍で推薦委員会が遅れ、時間的に厳しいので年次大会で選挙をした方がいいのではという話も出た。しかし当時の金沢ガバナーの意向としては『今まで D 地区の年次大会で選挙をしたことはない。そういうことをすると選挙活動になって、遺恨が残る。それはライオンズの本意ではないのではないか。その遺恨を持って、万が一ライオンズを退会することになったら、それはますますライオンズの本質ではないのではないか。』ということで、鹿児島リジョンの推薦委員会で 1 名に選定した上で、年次大会で皆様に示し、信任投票選挙をしようということで昨年度はそのようにした。」

L 宇都「生駒さんは推薦委員会のときにいなかったのだから、その中にいた 8 人の皆さんの意見を話していただいた方がいいのではないか。」

L 本多「もうお時間がないことと、審議事項なので審議かと思えば、そうでもない気がして…議事録作成人としては、審議ではないならこらへんで終わってもいいのではないか。」

L久米「そのようにしたいと思う。」

10. 連絡並びに報告事項

・L本多より下半期行事予定（地区年次大会含む）・クラブ成績表・鹿児島R.共同アクティビティ基金運営報告について説明がなされた。

11. 地区役員より伝達並びに報告事項他

・GST委員長L榎園より2/24アイバンク全国大会について説明と寄付の御礼と当日御協力の依頼がなされた。

・クエスト委員長L本田（代読：L北）より4/16に講習を受けることでクエスト説明員の資格がとれるので多くの皆様に受けていただきたいとお話があった。

閉 会

議事録署名人(鹿児島リジョン、RC) L久米

ス米浩太

議事録署名人(GMA統括リーダー) L生駒

生駒大智

議事録作成人

本多弘毅

2023年3月13日